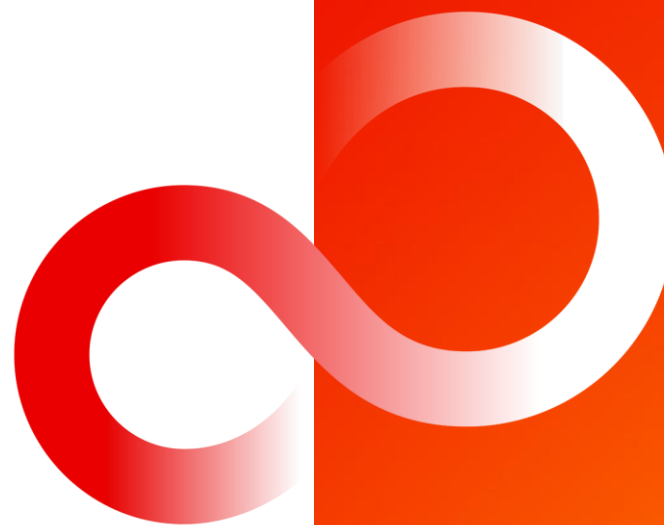


WEB移行ソリューション

富士通鹿児島インフォネット



1.WEBアプリケーションにする4つのメリット

1 アプリケーションの 配備が簡単に

Visual Basic (Visual Basic5.0/6.0やVisualBasic.NET2002~2019) で、作成されたシステムは、各クライアント端末にアプリケーションの配備が必要になります。WEBアプリケーションにすることで各クライアント端末へのアプリケーション配備が不要になり、メンテナンスが簡単になります。

2 セキュリティを より強固にします

Visual Basicで作成されたシステムは、各クライアント端末にデータ(logやiniファイル等)を保持する仕組みが多く存在します。WEBアプリケーションにすることで、各クライアント端末に保持していたデータは、サーバ側で保持する仕組みへと変更することで、情報漏洩を防ぎます。

3 デバイスの多様化

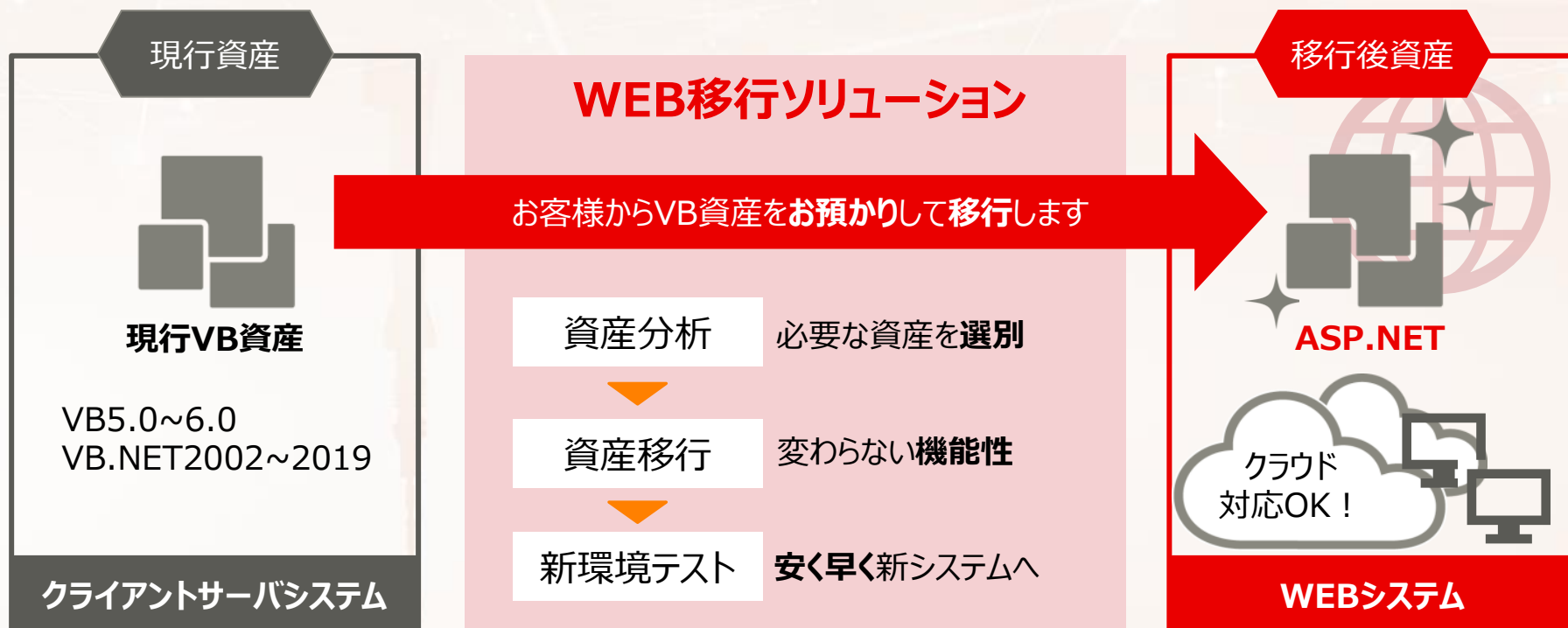
Visual Basicで作成されたシステムは、決められた端末やOSでしか動作させることはできません。WEBアプリケーションにすることで、ブラウザがあれば様々なOSやデバイスからアプリケーションへアクセスが可能となります。

4 クラウド環境への 移行

Visual Basicで作成されたクラサバ形式のシステムは、クラウド環境へ適していないシステム形態です。複数人で使用する場合、人数分の仮想デスクトップが必要となります。WEBアプリケーションにすることで、各クライアント端末があれば、クラウド上にアプリを展開し、実行が可能となります。

2. WEB移行ソリューションの概要

- Visual Basicで作成されたシステムをWEBシステムへ
当社のWEB移行ノウハウをツール化し、変換作業を実施します。
既存システムの作りを大きく変更せず、対応します。お客様のVB資産をご提供頂き、
WEBシステムへ移行し納品致します。
(VB5.0、VB6.0、VB.NET2002～2019まで対応可能)



3. 「WEB移行ソリューション」の特長



資産再利用

短期間・低費用・高品質のWEB移行

ASP.NETを用いることで、VBの作りを大きく変更することなく、WEBシステムへの移行を実現。



自動変換

移行ノウハウを蓄積した変換技術

VBのデザイン形式からASP.NETのデザイン形式へツールでの自動移行を実現。



仕様変更

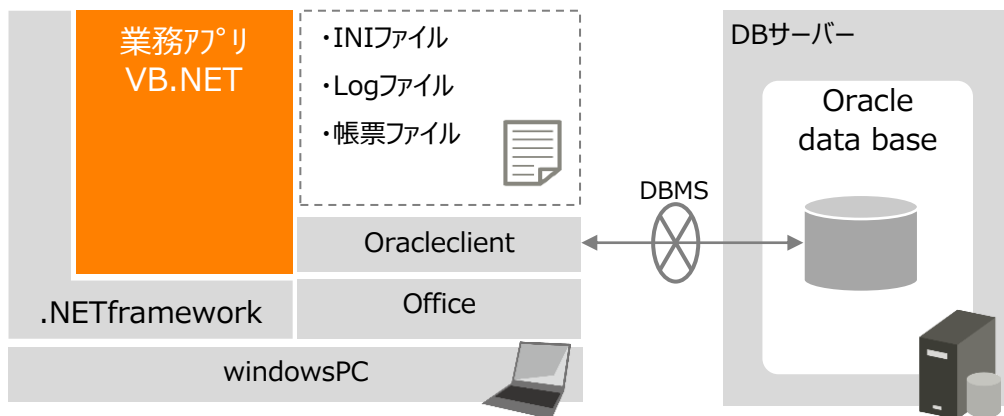
仕様変更やクラウド移行も対応

お客様の要望に沿って仕様変更やクラウド移行にも柔軟に対応します。

4.①短期間・低費用・高品質でWEB移行

● 業務の機能を変えず、短期間・低費用・高品質でWEB化

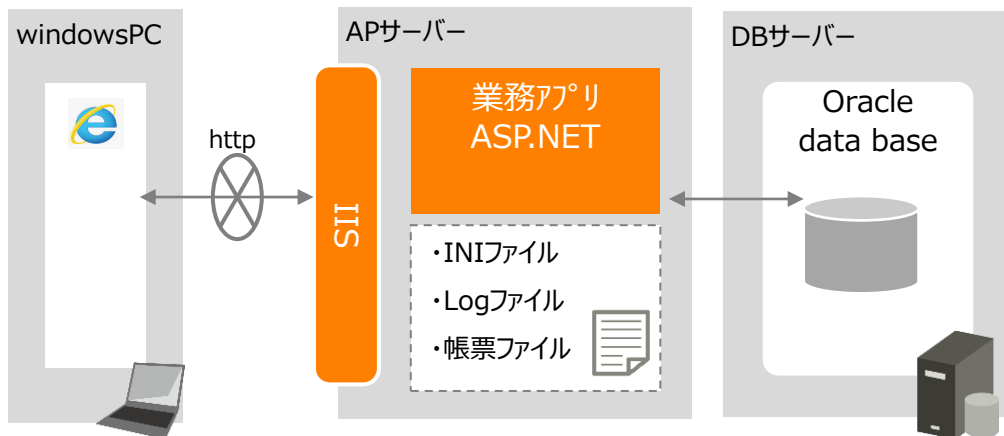
移行前 VBシステム



WEB移行の課題

- Windowsアプリ→WEBアプリへの変更に伴う変換が必要となる。
- アプリで使用するローカルファイル(INIやLogファイルなど)の処理方式を見直す必要がある。
- プリンターやハンディ機器など、デバイスを含む処理を見直す必要がある。

移行後 WEBシステム



Point !

- ASP.NETを用いてクラサバ形式のアプリをWEB形式のアプリへ移行。
- VB資産を流用し、WEBシステムに合わない処理は、WEBへ適した処理内容へ変更を実施。(Key操作系のイベント等)
- ローカルファイルの処理方式を提案し、移行を実施。
- 外部接続機器の使用箇所を確認し、移行を実施。

● 当社ASP移行ノウハウをツール化し、スムーズなWEB移行を実現

移行前 VBデザイン

VB.NETのデザイン形式

```
xxx.Designer.vb
'コントロールの宣言
Public WithEvents xxx As TextBox
Public WithEvents xxx As Button
:
'各コントロールの設定
'xxx
Me.xxx.BackColor = SystemColors.Window
Me.xxx.Location = New Point(120, 352)
Me.xxx.MaxLength = 21
Me.xxx.Name = "xxx"
Me.xxx.Size = New Size(129, 18)
Me.xxx.Text = "文字列"
'xxxx
Me.xxxx.BackColor = SystemColors.Control
Me.xxxx.Text = "終了"
:
```

移行前のデザイン

WEB移行の課題

- デザインファイル(.Designer.vb) の変換が必要となる。
- コントロールは、Windows.Formsで作成されており、WEB用のコントロールに変換する必要がある。
- 各コントロールの設定値がデザインファイルに記載されており、設定値を移行する必要がある。

移行後 ASPデザイン

ASP.NETのデザイン形式

```
XXX.aspx
<div id="xxx_div" style="position:absolute;
left:120px; top:352px;">
<asp:TextBox ID="xxx" Text="文字列"
Width="125px" Height="12px"
BackColor="Window"
MaxLength="21"></asp:TextBox>
</div>
<div id="xxxx_div" style="position:absolute;
left:168px; top:448px;">
<asp:Button ID="xxxx" Text="終了"
Width="73px" Height="25px"
BackColor="ButtonFace"></asp:Button>
</div>
:
```

移行後のデザイン

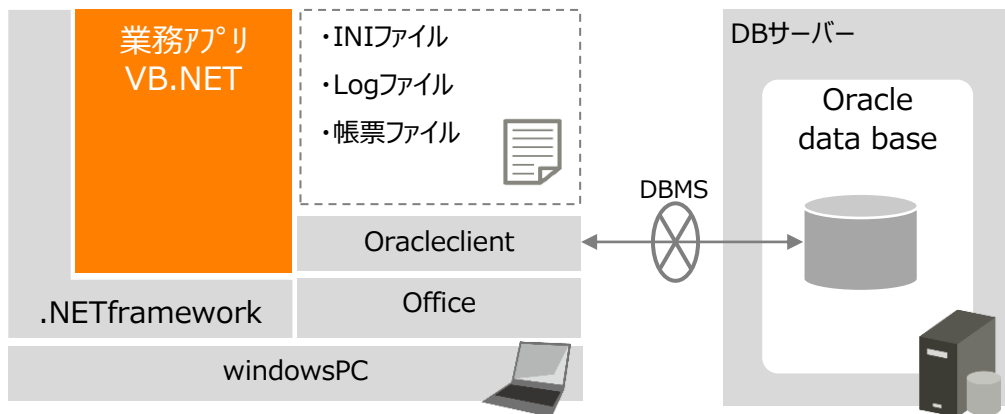
Point !

- デザインファイルを「.aspx」に移行。
- コントロールは、Webフォームで作り直しを実施。作り直す際は、ツールで自動変換を実現。
- 1対1の命令変換だけでなく、1対多の複雑な移行にも対応。
- デザインの見た目を変えることなく移行が可能。

6.③仕様変更やクラウド移行に対応

● お客様の要望に沿った仕様変更やクラウド移行にも対応

移行前 VBシステム

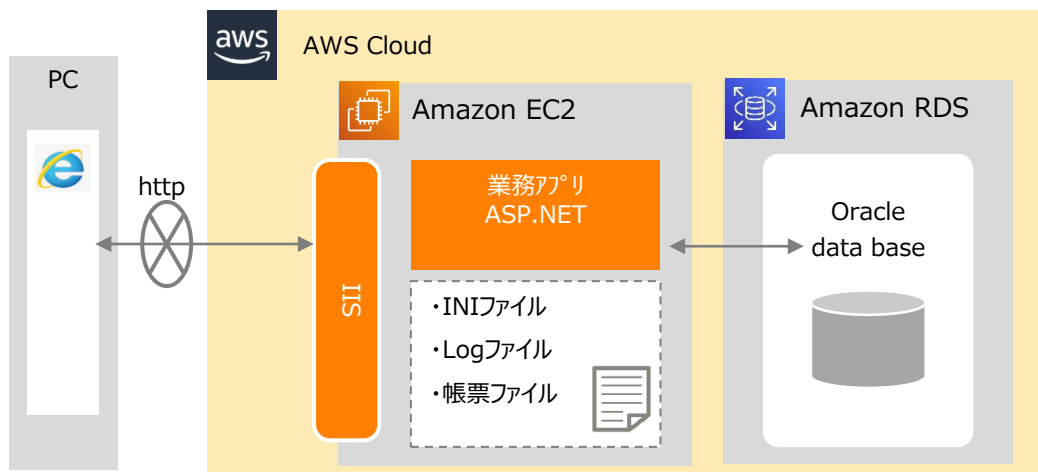


ご要望事項

お客様からのご要望に応じて、以下の対応が可能。

- 機能改善による仕様変更対応。
- 現行システムからクラウドシステムへの移行対応。

移行後 WEBシステム



Point !

- 仕様に沿った設計、改修、テストの実施。
- クラウド移行時に検討が必要なクラウド選定やネットワーク構成等、必要な情報の調査を支援。

7. 「WEB移行ソリューション」の進め方①

● 工程の作業概要と成果物について

	作業概要	成果物	お客様作業	
VB6→VB.NET	初回お見積り 計画工程 Planning	<ul style="list-style-type: none"> 資産の有効/無効判定と入手 非互換項目実装の分析 社外OCX部品の確認 	<ul style="list-style-type: none"> 資産調査結果報告書 移行概要設計書 	<ul style="list-style-type: none"> VB資産の提供 
	再お見積り 設計工程(VB) Designing	<ul style="list-style-type: none"> 変換方式の検討 変換ツール設計/作成 	<ul style="list-style-type: none"> 移行詳細設計書(中間ファイル)(VB6→VB.NET) 	<ul style="list-style-type: none"> 開発ハード/ソフト手配(弊社へ貸出し願います。)
	変換工程(VB) Conversion	<ul style="list-style-type: none"> 変換処理 	<ul style="list-style-type: none"> 変換後資産(中間ファイル)(VB6→VB.NET) 	
VB.NET→ASP.NET	設計工程(ASP) Designing	<ul style="list-style-type: none"> 変換方式の検討 変換ツール設計/作成 パイロット変換(必要時) 	<ul style="list-style-type: none"> 移行詳細設計書(VB.NET→ASP.NET)(非互換項目の説明) 	<ul style="list-style-type: none"> 仕様変更の認識合わせ(変更が必要な場合)
	変換工程(ASP) Conversion	<ul style="list-style-type: none"> 変換処理 機能追加/仕様変更 	<ul style="list-style-type: none"> 変換後資産(VB.NET→ASP.NET) 	
	変換テスト ConversionTest	<ul style="list-style-type: none"> 変換テスト(新旧の比較確認) 	<ul style="list-style-type: none"> テスト仕様書兼報告書 	<ul style="list-style-type: none"> 現システムの操作手順書 単体テスト仕様書 テストデータ などの提供

・結合テスト工程の一部(操作手順書、テスト仕様書の範囲外や他システム連携など)以降の作業については、支援を想定しています。支援費用については、別途ご相談下さい。

8. 「WEB移行ソリューション」の進め方②

● 工程と役割分担について

No.	作業工程	作業内容	役割分担	
			お客様	弊社
1	計画工程 VB6→VB.NET	対象プログラム資産の提供	◎ 担当	-
2		受領資産分析	-	◎ 担当
3		対象資産確定	◎ 担当	-
4		移行概要設計(中間ファイル作成)	-	◎ 担当
5		現行環境構築 (現行使用OCXの貸出)	△ 貸出	◎ 担当
6	設計工程 VB6→VB.NET	移行詳細設計(中間ファイル作成)	-	◎ 担当
7		変換ツール作成・改修	-	◎ 担当
8		次期使用OCX最新版の手配・提供	◎ 担当	-
9	変換工程	プログラム変換	-	◎ 担当

9. 「WEB移行ソリューション」の進め方②

● 工程と役割分担について

No.	作業工程	作業内容	役割分担	
			お客様	弊社
10	設計工程 VB.NET→ASP.NET	移行概要設計	-	◎ 担当
11		次期環境構築	-	◎ 担当
12		非互換対応方針決定	△ 承認	◎ 担当
13		移行詳細設計	-	◎ 担当
14		変換ツール作成・改修	-	◎ 担当
15		パイロット変換	-	◎ 担当
16	変換工程	プログラム変換	-	◎ 担当
17	変換テスト工程	プログラム単体テストケース・テストデータ作成	◎ 担当	△ 支援
18		変換（新旧比較）テスト実施	-	◎ 担当

Thank you

